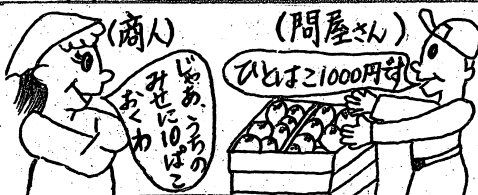


おろしぬ
卸値 →



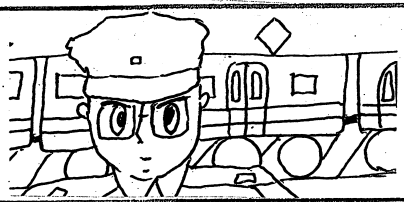
おろしぬ
卸売の値段

か
掛け算 →

$5 \times 6 = 30$
 $9 \times 1 = 9$
 $7 \times 8 = 56$

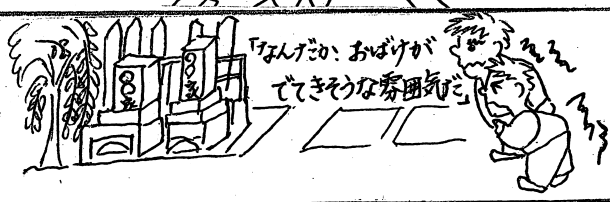
ふた いじょう かげ せき ち
二つ以上の数の積を求める
けいさん
計算。

じょうぎやく かかり
乗客掛 →



の もの きやく しごと う
乗り物の客の仕事を
受け
も やく
持つ役。

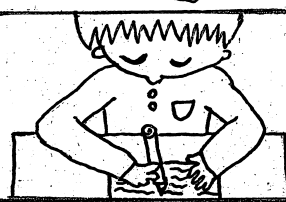
ふん い き
雰囲気 →



ばめん きぶん くうき
その場面にある、気分、空気。

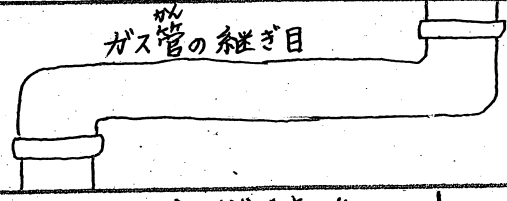
けい ぞく
継続 →

「のびゆく ちから
継続は力なり」
まいにち
毎日ゴソゴソと
べんきょうしよう!!



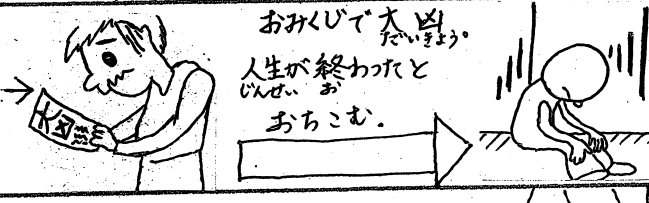
まえ じょうたい かつどう
前の状態、活動がつづく
こと

つ づ ぎ め
継ぎ目 →



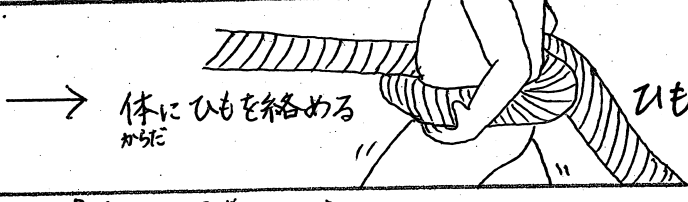
ふた もの あわ
二つの物をつぎあはせ
るところ。

たん らく てき
短絡的 →



ろじち だ かんが ものじ
筋道を立てて考えずに物事を
むす づ づ
結びつけて論ずるさま。

から
ひもを絡める →



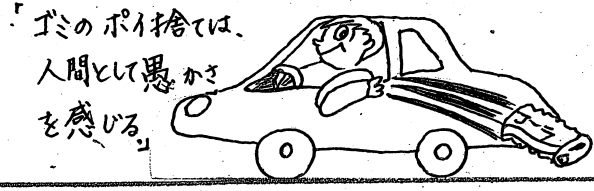
ひもをまきつける。

ぐ
愚考 →



かんが
おろかな考え。
と た いけん
取るに足りない意見。

おろ
愚かさ →



ていど おと
程度が劣ること。

かい よう
潰瘍 →



ひん かんまく いちぶ
皮膚や粘膜の一部が
ただれること

きも つぶ
肝が潰れる →



おお
大いにおどろくこと。

かい じん
悔恨 →



しなればよかつこと、
くやむこと。

く のニ
悔いが残る →



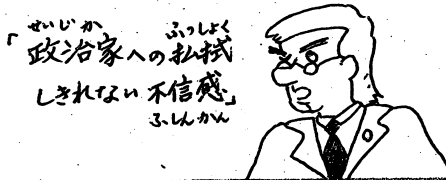
あやまちを悔いること。
こうかい
後悔。

くや
悔しがる →



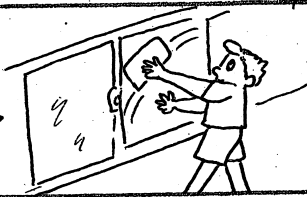
こうかい
後悔する。
はらに
腹立たしい。しゃくだ。

ふっ しょく
払拭 →



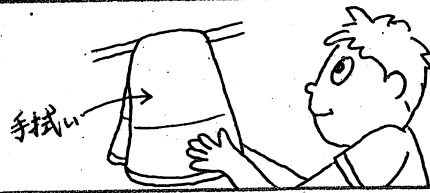
と のぞ
すっかり取り除くこと。

ふ そうじ
拭き掃除 →



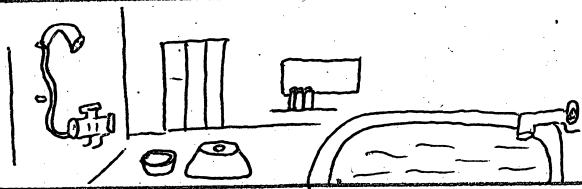
しつない ぞうきん
室内などを雑巾でふいて
きれいにすること

て めぐ
手拭い →



て かあ からだ
手や顔や体をめぐる
ための布。

ふ ろ
風呂 →



にゆうよく もう
入浴のために設けた
ばしょ
場所。

かい ぶつ
怪物 →



あや もの
怪しい物。
ばけもの。

あや、
怪しい光

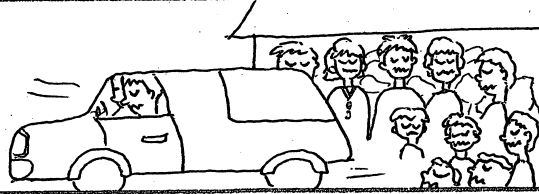
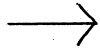
ひかり



ふしぎな、
不思議な、常と異なる光。

しゅ、
出棺

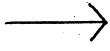
かん



いがい
遺骸を納めた棺をその家
から送り出すこと。

のう
納棺

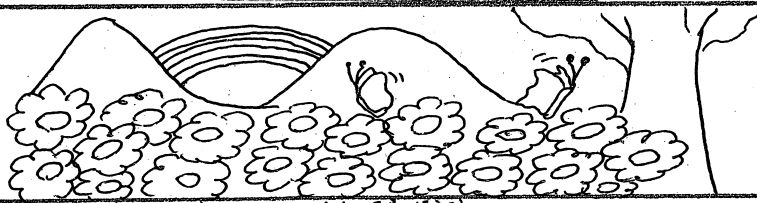
かん



したい
死体を棺に納めること。

めい
冥界

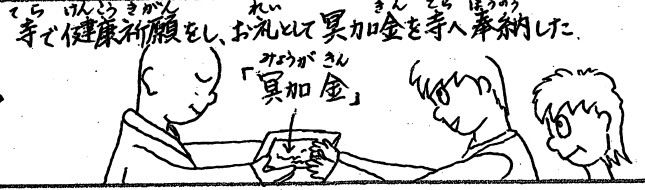
かい



よ
あの世。

みょう
冥加

が



寺で健康祈願をし、お礼として冥加金を寺へ奉納した。

し
知らないうちに、神仏の
かご
加護をこうむること。